

近畿圏広域地方計画 計画原案(素案)について意見照会整理表

参考資料1

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
1	3			(新規で追加)	<p>関西の課題として、新たに「関西の活力を最大限に発揮させるための交通基盤整備」を追加。内容として「関西の交通ネットワークは、高規格道路網がミッシングリンクとなつてつながっていないなど、そのポテンシャルを十二分に発揮できるように整備されていない。国際競争力強化の観点からも、日本海側を結ぶ、日本海側と京阪神都市圏を結ぶ、播磨臨海地域から大阪湾ベイエリアのものづくり拠点と空港・港湾等物流拠点を結ぶ高規格道路網の整備が重要になっている。また、アジアとのゲートウェイ、広域観光圏の形成のため、関西国際空港、大阪国際空港、神戸空港の関西三空港が連携を強化し、一体となつて内外の航空需要に対応する必要があるほか、鉄道ネットワークの充実と利便性強化を図る必要がある」ことを記述。</p>	<p>関西のポテンシャルを発揮させる上で、道路網のミッシングリンクの解消や関西三空港の活用等は極めて重要な課題であり、取組方向として明示する必要がある</p>	<p>「関西の活力を最大限に発揮させるための交通基盤整備」は、課題ではなく、目指すべき姿を実現する為の手段として、戦略かプロジェクトに記載すべき内容であるため、原文のとおりとしている。</p>	兵庫県	1
1	3	2		<p>政治・行政・経済の中核機能は東京を中心とする首都圏に集中しており、……世界中に大きな影響を与えることが予想されている。 首都圏に次ぐ中核機能を有し、……諸機能の充実・強化を図っていくことが必要である。</p>	<p>……諸機能の充実・強化を図っていくことが必要である。 <u>国会等の移転についても、1999年に移転先候補地について国会への報告がなされ、国会においてその検討がなされているところである。</u></p>	<p>「国会等の移転に関する法律」に基づき、国会で検討されていることは事実であり、「現状と課題」のところに記載すべきである。</p>	<p>国会等の移転については、全国計画に記載されており、地方計画への記載は不要としている。</p>	奈良県	2
1	3	2		<p>政治・行政・経済の中核機能は東京を中心とする首都圏に集中しており、……世界中に大きな影響を与えることが予想されている。</p>	<p>世界中に大きな影響を与えることが予想されている。<u>国会等の移転についても、1999年に移転先候補地について国会への報告がなされ、国会においてその検討がなされているところである。</u></p>	<p>「国会等の移転に関する法律」に基づき、国会で検討されていることは事実であり、「現状と課題」のところに記載すべきである。</p>	<p>国会等の移転については、全国計画に記載されており、地方計画への記載は不要としている。</p>	三重県	3

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
1	3	2		政治・行政・経済の中核機能は東京を中心とする首都圏に集中しており、……世界中に大きな影響を与えることが予想されている。	世界中に大きな影響を与えることが予想されている。 <u>国会等の移転についても、1999年に移転先候補地について国会への報告がなされ、国会においてその検討がなされているところである。</u>	「国会等の移転に関する法律」に基づき、国会で検討されていることは事実であり、「現状と課題」のところに記載すべきである。	国会等の移転については、全国計画に記載されており、地方計画への記載は不要としている。	滋賀県	4
1	3	2		政治・行政・経済の中核機能は東京を中心とする首都圏に集中しており、……世界中に大きな影響を与えることが予想されている。	世界中に大きな影響を与えることが予想されている。 <u>国会等の移転についても、1999年に移転先候補地について国会への報告がなされ、国会においてその検討がなされているところである。</u>	「国会等の移転に関する法律」に基づき、国会で検討されていることは事実であり、「現状と課題」のところに記載すべきである。	国会等の移転については、全国計画に記載されており、地方計画への記載は不要としている。	京都府	5
3	2	1	3	また、関西国際空港を始めとする既存空港の連携強化、航空路線網の充実、交通面や経営面の改善等を通じて空港の利便性向上を図るとともに、……	また、 <u>空港間アクセスの強化や</u> 関西国際空港を始めとする既存空港と <u>首都圏との</u> 連携強化、航空路線網の充実、 <u>交通面や</u> 経営面の改善等を通じて空港の利便性向上を図るとともに、……	交通面の改善では弱く、各空港へのアクセス強化と空港間アクセスの強化を表現することが必要と考える。 また、環境への影響の少ない海上空港である神戸の特性を活かした一層の活用・利便性向上や、但馬・丹後・福井の3府県の首都圏との航空ネットワーク空白地域の解消を図ることで、広域的・総合的な経済力の向上が期待できる。	「空港間アクセスの強化」については「既存空港」で主旨を反映しており、「と首都圏と」については、「国外や首都圏等との」と記載し、に主旨を反映している。なお、「交通面や」については、各地域からの交通便利性の主旨とし、原文のとおりとしている。	兵庫県	6
3	2	1	3	都市内の慢性的な……	都市部を中心とした慢性的な……	慢性的な渋滞の発生は都市内に限定されたものではないため	主旨のとおり修正している。	近畿地方整備局	7
3	2	4	1	北陸新幹線については、整備新幹線に係る政府・与党申合せ等に基づき、着工区間の着実な整備を進めるとともに、それ以外の区間について所要の事業を進める。	北陸新幹線については、整備新幹線に係る政府・与党申合せ等に基づき、着工区間の着実な整備を進めるとともに、それ以外の区間について所要の事業を進める。 <u>〔平成20年12月の「整備新幹線に係る政府・与党ワーキンググループにおける合意事項」において、新規着工区間の検討等が明記〕</u>	「政府・与党申合せ等」では不明瞭。昨年12月の「整備新幹線に係る政府・与党ワーキンググループにおける合意事項」において、新規着工区間の検討等が明記されたため、「それ以外の区間について所要の事業を進める。」の記述の後に明記	整備新幹線については他の圏域とのバランスを考慮し、原文のとおりとしている。	福井県	8

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
3	2	4	1	<p>関西が持つ歴史・文化、景観・自然、産業・技術等の資源を活かし、高規格幹線道路等の高速交通網の総合的な整備、スマートインターチェンジの増設や料金引下げ等による有効活用・機能強化等により、産業や観光等の面で隣接圏域との連携を深め、これら圏域と一体となった一大経済圏を形成する。また、全国の広域的な連携を支えるため、中央新幹線東京都・大阪市間について調査を進めるほか、超電導磁気浮上式鉄道の実用化技術を確認するために、走行試験等の技術開発を一層推進し、科学技術創造立国にふさわしい、新時代の革新的高速鉄道システムの早期実現を目指す。北陸新幹線については、整備新幹線に係る政府・与党申合せ等に基づき、着工区間の着実な整備を進めるとともに、それ以外の区間について所要の事業を進める。</p>	<p>関西が持つ歴史・文化、景観・自然、産業・技術等の資源を活かし、高規格幹線道路等の高速交通網の総合的な整備、スマートインターチェンジの増設や料金引下げ等による有効活用・機能強化等により、産業や観光等の面で隣接圏域との連携を深め、これら圏域と一体となった一大経済圏を形成する。また、<u>中部圏と近畿圏の経済・社会活動の交流拡大を図るため、広域交通機能の強化に向けた取組を推進するとともに、湾口部、海峡部等を連絡するプロジェクトについては、長期的視点から取り組む。</u>さらに、全国の広域的な連携を支えるため、中央新幹線東京都・大阪市間について調査を進めるほか、超電導磁気浮上式鉄道の実用化技術を確認するために、走行試験等の技術開発を一層推進し、科学技術創造立国にふさわしい、新時代の革新的高速鉄道システムの早期実現を目指す。北陸新幹線については、整備新幹線に係る政府・与党申合せ等に基づき、着工区間の着実な整備を進めるとともに、それ以外の区間について所要の事業を進める。</p>	<p>東海南海連絡道と伊勢湾口道路については、具体的に路線名を記載するのは難しいと思いますので、地域名や機能による記載をお願いします。</p>	<p>関西圏と隣接圏域の交流拡大については、第3部第2節(4)に主旨を記載している。伊勢湾口道路については、本計画の隣接圏域にあるため、記載しないこととしている。東海南海連絡道については、地域高規格道路の候補路線であるため、記載しないこととしている。</p>	三重県	9
3	2	5		<p>首都圏の有する諸機能のバックアップ</p>	<p>首都機能の補完・代替</p>	<p>「首都機能」という表現は、近畿ブロック知事会議等でなされた決議文の表現であるため、元の表現に戻されたい。</p>	<p>首都圏の有する諸機能のバックアップについては、国土交通本省との調整済みであり、原文のとおりとしている。</p>	京都府	10

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
3	2	6		記載なし	<p>(6)首都機能移転先候補地のポテンシャルの活用 国土の中央に位置し、歴史文化が集積する等、他にない特徴と高いポテンシャルを有する「三重・畿央地域」については、首都機能移転先候補地となっており、国会における移転の検討の方向等を踏まえつつ、候補地にふさわしい環境の整備を進めるとともに、地域の特徴やポテンシャルを活かす取り組みを行う。</p>	<p>首都機能移転は、国会等の移転に関する法律に基づき、国会において検討が続けられているところであり、この国のあり方が問われている今日にあって、地方分権をはじめとする国政全般の改革の推進、なお加速を続ける東京一極集中の是正、大規模災害や有事への対応力の強化等の観点から、首都機能移転の意義や必要性は全く失われていない。</p> <p>このことから、国会での検討状況を踏まえつつも、引き続き、首都機能移転の取組を進めていく必要がある。</p> <p>また、首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心地域として主張するには、首都機能移転候補地であることを広域地方計画に位置づけ、首都機能移転先候補地にふさわしい地域を抱える関西という視点を加えることで、広域地方計画学識者会議において学識者から指摘のあった、首都圏のバックアップ機能では消極的というところを補うことができると考える。</p>	<p>国会等の移転については、国会において大局的な観点から検討されているところであり、この検討の方向等を踏まえる必要があるため、国において候補地の環境整備を進めることについて記載することは適当でない」と国土交通本省が整理している。</p>	奈良県	11
3	2	6		記載なし	<p>(6)首都機能移転先候補地のポテンシャルの活用 国土の中央に位置し、歴史文化が集積する等、他にない特徴と高いポテンシャルを有する「三重・畿央地域」については、首都機能移転先候補地となっており、国会における移転の検討の方向等を踏まえつつ、候補地にふさわしい環境の整備を進めるとともに、地域の特徴やポテンシャルを活かす取り組みを行う。</p>	<p>首都機能移転は、国会等の移転に関する法律に基づき、国会において検討が続けられているところであり、この国のあり方が問われている今日にあって、地方分権をはじめとする国政全般の改革の推進、なお加速を続ける東京一極集中の是正、大規模災害や有事への対応力の強化等の観点から、首都機能移転の意義や必要性は全く失われていない。</p> <p>このことから、国会での検討状況を踏まえつつも、引き続き、首都機能移転の取組を進めていく必要がある。</p> <p>また、首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心地域として主張するには、首都機能移転候補地であることを広域地方計画に位置づけ、首都機能移転先候補地にふさわしい地域を抱える関西という視点を加えることで、有識者が指摘する、首都圏のバックアップ機能では消極的というところを補うことができると考える。</p>	<p>国会等の移転については、国会において大局的な観点から検討されているところであり、この検討の方向等を踏まえる必要があるため、国において候補地の環境整備を進めることについて記載することは適当でない」と国土交通本省が整理している。</p>	三重県	12

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
3	2	6		記載なし	<p>(6)首都機能移転先候補地のポテンシャルの活用 国土の中央に位置し、歴史文化が集積する等、他にない特徴と高いポテンシャルを有する「三重・畿央地域」については、首都機能移転先候補地となっており、国会における移転の検討の方向等を踏まえつつ、候補地にふさわしい環境の整備を進めるとともに、地域の特徴やポテンシャルを活かす取り組みを行う。</p>	<p>首都機能移転は、国会等の移転に関する法律に基づき、国会において検討が続けられているところであり、この国のあり方が問われている今日にあって、地方分権をはじめとする国政全般の改革の推進、なお加速を続ける東京一極集中の是正、大規模災害や有事への対応力の強化等の観点から、首都機能移転の意義や必要性は全く失われていない。 このことから、国会での検討状況を踏まえつつも、引き続き、首都機能移転の取組を進めていく必要がある。 また、首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心地域として主張するには、首都機能移転候補地であることを広域地方計画に位置づけ、首都機能移転先候補地にふさわしい地域を抱える関西という視点を加えることで、有識者が指摘する、首都圏のバックアップ機能では消極的というところを補うことができる。</p>	<p>国会等の移転については、国会において大局的な観点から検討されているところであり、この検討の方向等を踏まえる必要があるため、国において候補地の環境整備を進めることについて記載することは適当でない」と国土交通本省が整理している。</p>	滋賀県	13
3	2	6		記載なし	<p>(6)首都機能移転先候補地のポテンシャルの活用 国土の中央に位置し、歴史文化が集積する等、他にない特徴と高いポテンシャルを有する「三重・畿央地域」については、首都機能移転先候補地となっており、国会における移転の検討の方向等を踏まえつつ、候補地にふさわしい環境の整備を進めるとともに、地域の特徴やポテンシャルを活かす取り組みを行う。</p>	<p>首都機能移転は、国会等の移転に関する法律に基づき、国会において検討が続けられているところであり、この国のあり方が問われている今日にあって、地方分権をはじめとする国政全般の改革の推進、なお加速を続ける東京一極集中の是正、大規模災害や有事への対応力の強化等の観点から、首都機能移転の意義や必要性は全く失われていない。 このことから、国会での検討状況を踏まえつつも、引き続き、首都機能移転の取組を進めていく必要がある。 また、首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心地域として主張するには、首都機能移転候補地であることを広域地方計画に位置づけ、首都機能移転先候補地にふさわしい地域を抱える関西という視点を加えることで、有識者が指摘する、首都圏のバックアップ機能では消極的というところを補うことができる。</p>	<p>国会等の移転については、国会において大局的な観点から検討されているところであり、この検討の方向等を踏まえる必要があるため、国において候補地の環境整備を進めることについて記載することは適当でない」と国土交通本省が整理している。</p>	京都府	14

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
3	3	3	1	(大阪湾ベイエリアの機能強化と再配置) 企業立地が著しい大阪湾ベイエリアにおいて、国際競争力の強化につながる次世代産業拠点を形成するとともに、 <u>港湾機能と一体となった複合物流拠点等の国際物流機能の集積を図り、国際競争力の高い臨海部物流拠点(ロジスティックセンター)を形成する。</u> ～	(大阪湾ベイエリアの機能強化と再配置) 企業立地が著しい大阪湾ベイエリアにおいて、国際競争力の強化につながる次世代産業拠点を形成するとともに、 <u>港湾機能と一体となった複合物流施設等の国際物流機能の集積を図り、国際競争力の高い臨海部物流拠点(ロジスティックセンター)を形成する。</u> ～	・「港湾機能と一体となった複合物流拠点」の意味や臨海部物流拠点との関係が不明瞭です。 ・「ロジスティック」を「ロジスティクス」に修正します。	主旨のとおり修正している。	大阪市	15
3	3	4	2	阪神港における港湾機能を強化するとともに……	阪神港等における港湾機能を強化するとともに……	原文では太平洋側の港湾が読めないため。	主旨のとおり修正している。	近畿地方整備局	16
3	3	4	3	我が国唯一の完全24時間空港である関西国際空港を最大限活用し、より広範な地域との「貨物翌日配達圏」を実現するため、 <u>需要動向等を踏まえた二期島への貨物物流施設の展開</u> や、空港会社及び地元自治体が一体となった深夜貨物便の利用・就航促進を含めた航空輸送網の拡充等により、多様な物流需要に応じた低コストの国際物流拠点の形成する。	我が国唯一の完全24時間空港である関西国際空港を最大限活用し、より広範な地域との「貨物翌日配達圏」を実現するため、 <u>(削除)二期島への貨物物流施設の展開</u> や、空港会社及び地元自治体が一体となった深夜貨物便の利用・就航促進を含めた航空輸送網の拡充等により、多様な物流需要に応じた低コストの国際物流拠点を <u>整備するとともに、その前提となる関西国際空港(株)の財務構造の抜本的改善を図る。</u>	・どのようなプロジェクトであっても利用見込や投資効果を見極めることは当然であり、改めて記載する必要はない ・2月20日の国土交通大臣から大阪府知事に対する説明を考慮。	原文のとおりで主旨は反映している。	大阪府	17
3	3	4	4	北東アジア交流圏の形成に向け、～日本海沿岸拠点相互間や日本海側と京阪神都市圏等との間の移動時間を短縮化する高規格幹線道路等の物流・交通基盤の総合的な整備を図ることにより、圏域内外の交流・連携を強化する。	北東アジア交流圏の形成に向け、～日本海沿岸拠点相互間や日本海側と京阪神都市圏等との間の移動時間を短縮化する高規格幹線道路、 <u>新幹線</u> 等の物流・交通基盤の総合的な整備を図ることにより、圏域内外の交流・連携を強化する。	北陸新幹線の整備により、広域圏間の交流・連携の強化が図られる	整備新幹線については他の圏域とのバランスを考慮し、原文のとおりとしている。	福井県	18

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
3	3	4	5	…通行支障区間の解消、産業・物流・研究開発拠点と各地域間とを結ぶ高速交通網の形成・機能強化、追加インターチェンジの整備や料金引き下げ等による高速道路網の…	…通行支障区間の解消、産業・物流・研究開発拠点相互間やそれらと各地域間とを結ぶ高速交通網の形成・機能強化、追加インターチェンジの整備や料金引き下げ管理主体の如何に関わらず利用者の視点に立った利用しやすい料金体系の実現等による高速道路網の…	物流を効率化するためには、各地域と結ぶだけでなく、産業・物流・研究開発拠点相互間を有機的に結ぶことが重要であるため。また、近畿圏の高速道路網は複数の管理主体で構成され、料金体系が異なって利用者が不便を強いられるため	前段の主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「…通行支障区間の解消、産業・物流・研究開発拠点や各地域を結ぶ高速道路網の形成…」  また、利用者の視点に立った利用しやすい料金体系の実現については、利用者が一番望む料金施策である「料金引き下げ等」を記載している。	兵庫県	19
3	3	5	3	大阪駅北地区等において、国内外との業務・産業・情報の創造・交流の拠点を整備するとともに、アジア・太平洋地域に関する情報の収集・分析を行い、その成果を発信することにより、経済、文化、学術等の国際交流を推進する。	大阪駅北地区等において、国内外に誇れる人・知識の集積・交流する知的創造拠点を整備するとともに、アジア・太平洋地域に関する情報の収集・分析を行い、その成果を発信し、経済、文化、学術等の国際交流を推進する。	より適切な表現に修正する。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。  「大阪駅北地区等において、国内外から人や情報が集まり、交流する知的創造拠点を整備するとともに、アジア・太平洋地域に関する情報の収集・分析を行い、その成果を発信することにより、経済、文化、学術等の国際交流を推進する。」	大阪市	20
3	4	1	1	CO2(二酸化炭素)排出量削減に向けた広域的な取組を、その内容に応じた目標を共有しつつ、産学官一体となって展開する。	その内容に応じた実現可能な目標を共有しつつ、	目標値の設定には、実現可能性の検討、取り組む地域の合意が重要。 この目標が何らかの数値目標である場合、具体的な目標設定にあたっては、次の点に十分注意し、改めて適正な目標値のあり方について議論するべきである。  ・はじめに目標値ありきではなく、家庭、業務、産業など各部門での実現可能な対策の積み上げにより設定されるべきである。	原文のとおりで、主旨は反映している。	関経連	21
3	4	1	2	CO2排出削減に取り組む都市	CO2排出量削減に取り組む都市	他との整合	主旨のとおり修正している。	近畿地方整備局	22

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
3	4	1	3	下部のTDMの略称中 Traffic Demand Mngement	Transportation Demand Management		主旨のとおり修正している。	京都府	23
3	4	1	7	(追加)	気候変動に伴う水災害の激化や頻発に対し、緩和策と適応策を適切に組み合わせて、持続可能な社会・経済活動や生活を行える「水災害に適応した強靱な社会」(水災害適応型社会)を目指す。	昨年度、社会資本整備審議会河川分科会において検討された地球温暖化に伴う気候変動の議論を受け、実現するための戦略として反映。	当該箇所は、地球温暖化対策を記載する箇所であり、主旨の「水災害に適応した強靱な社会」については防災のところに該当する。なお、提案の緩和策にCO2吸収や河川管理の省エネルギー化が含まれていますが、既に地球温暖化対策の推進に記載している内容であることから、主旨の追加記載は不要としている。	近畿地方整備局	24
3	4	4	1	適切な森林の整備・保全等による水源かん養機能の維持・向上	適切な森林の整備・保全等による水源涵養機能の維持・向上	他のページと標記を統一する。	原文では「かん養」の統一表現としている。	大阪市	25
3	4	5	1	都市公園の整備、屋上や公共空間の緑化、都市内農地の	都市公園の整備、屋上・壁面や公共空間等の緑化、都市内農地の	より適切な表現に修正する。	主旨のとおり修正している。	大阪市	26
3	5	2	1	都市の再生の拠点として都市開発事業等を通じて緊急かつ重点的に市街地の整備を推進すべき地域として都市再生特別措置法施行令で定める地域	都市の再生の拠点として都市開発事業等を通じて緊急かつ重点的に市街地の整備を推進すべき地域として都市再生緊急整備地域を定める政令で定める地域	より適切な表現に修正する。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「都市の再生の拠点として都市開発事業等を通じて緊急かつ重点的に市街地の整備を推進すべき地域として政令で定める地域」	大阪市	27
3	5	4	1	農山漁村の多面的で公益的な機能を確保する。	…機能を確保する。また、こうした取組には「農」のある暮らしへの理解を深め、親しむ活動が重要であり、都市農村交流や農業体験等を通じた「農」を楽しむ生活の普及も図ることが重要である。	「農」のある暮らしを身近なものとして理解を深めることが、農林水産業の振興、都市農村交流の推進に重要なため(兵庫県では「楽農生活」を打ち出し、拠点となるセンターや就農し支援、農業体験等の普及を通じて農への理解の促進を図っている)	農業の理解促進については、第3部第5節(1)に主旨を反映している。	兵庫県	28

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
3	5	4	4	世界の食料需給が中長期的に逼迫する中で、食料自給率の向上を目指すため、米を中心とした日本型食生活を進め、伝統食・郷土食文化等の地域資源の再発見と高付加価値化を推進するとともに、農林水産物直売所の活用、耕作放棄地の解消、都市近郊農業の保全、地産地消等を推進する。これらの担い手となる人材の育成を推進する。	世界の食料需給が中長期的に逼迫する中で、食料自給率の向上を目指すため、米を中心とした日本型食生活を進め、伝統食・郷土食文化等の地域資源の再発見と高付加価値化を推進するとともに、農林水産物直売所の活用、耕作放棄地の解消、都市近郊農業の保全、地産地消等を推進する。 <b>あわせて日本の食料生産を担うこれらの担い手となる人材の育成を推進する。</b>	食糧自給率の向上を目指すため、農地の有効活用と地域資源のフル活用を推進するとともに、農産物等の生産を支える多彩な人材の確保も重要であるため、「これら」の意味するところを明確にした。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「これら日本の食料生産の担い手となる人材の育成を推進する。」	近畿農政局	29
3	6	2	1	高齢者や障害者等あらゆる人々が移動しやすく、また、社会活動に参画しやすくするため、	高齢者や障害者等あらゆる人々が移動しやすく、また、社会活動に <b>積極的</b> に参画しやすくするため、	バリアフリー施策の趣旨を反映させるため	主旨のとおり修正している。	大阪市	30
3	7	1	3	災害時に ~ 代替可能な複数の輸送・移動経路の確保や基幹的広域防災拠点等の整備・機能強化を図るとともに、道路、河川、港湾・航路、空港・ヘリポート等の災害時にも機能する輸送路等の整備・保全を推進する。	災害時に ~ 代替可能な複数の輸送・移動経路の確保や基幹的広域防災拠点等の整備・機能強化を図るとともに、道路、河川、港湾・航路、空港・ヘリポート、 <b>新幹線</b> 等の災害時にも機能する輸送路等の整備・保全を推進する。	大阪につながり、関西圏と首都圏の東海道新幹線の代替補完機能を有する北陸新幹線についても重要であり、記載すべき	整備新幹線については他の圏域とのバランスを考慮し、原文のとおりとしている。	福井県	31
4	1	2	2	世界に誇るべき「本物」として、国営公園化された平城宮跡を保存・活用し、奈良時代を今に感じる空間を形成する。2010年に行われる「平城遷都1300年祭」は、文化首都圏を国内外に発信する好機であり、平城京とゆかりのあった地域と連携した文化交流、国際会議や住民が主体となった「なら国際映画祭」の開催等を行う。これらを契機として、沿道景観整備、ならまちの歴史的街並みの保存・活用、中心市街地の活性化、平城宮跡と周辺地域の回遊性の向上等を図るとともに、新たな「本物」の文化を創造する。	世界に誇るべき「本物」として、国営公園化された平城宮跡を保存・活用し、奈良時代を今に感じる空間を形成する。 <b>2010年に行われる「平城遷都1300年祭」は、日本の歴史・文化を国内外に発信する好機であり、「平城遷都1300年記念祝典」、「東アジア未来会議奈良2010」を中核として、平城京とゆかりのあった地域と連携した文化交流事業や国際会議等を展開する。</b> これらを契機として、沿道景観整備、ならまちの歴史的街並みの保存・活用、中心市街地の活性化、平城宮跡と周辺地域の回遊性の向上等を図るとともに、新たな「本物」の文化を創造する。	「平城遷都1300年祭」の主要な取組内容としては、説明不足となるため。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「2010年に行われる「平城遷都1300年祭」は、日本の歴史・文化を国内外に発信する好機であり、「平城遷都1300年記念祝典」や「東アジア未来会議奈良2010」を中核として、平城京とゆかりのあった地域と連携した文化交流事業や、国際会議の展開、住民が主体となった「なら国際映画祭」の開催等を行う。」	奈良県	32

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	2	2	1	兵庫県淡路島観光圏の整備等に加え、	兵庫県淡路島観光圏の整備、着地型観光の魅力向上を図り、高速道を活用した誘客を図るびわ湖・近江路観光圏等に加え、	去る4月22日に「びわ湖・近江路観光圏」が追加認定されたため。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「宿泊施設・観光資源の魅力向上や域内交通、京都縦貫自動車道等の必要な整備により利便性の向上を図る「丹後観光圏」、食の魅力向上・全島統一の案内表示の整備等を図る「淡路島観光圏」、着地型観光の魅力向上を図り、高速道を活用した誘客を図る「びわ湖・近江路観光圏」及び街なみ環境整備等により魅力向上を図る「聖地熊野を核とした癒しと蘇りの観光圏」の整備に加え、それぞれの隣接地域との連携や新たな観光圏の創出を推進する。」	滋賀県	33
4	2	2	2	京都市や高野町を…	京都市や奈良市、高野町を…	遷都1300年祭を迎える奈良市を追記	京都市と高野町は、欧米系外国人観光客の需要が多い代表として記載している。奈良市には、そのような事実が見あたらないため、原文のとおりとしている。	近畿地方整備局	34
4	2	2	5	…受け入れ体制の整備を推進する。	…受け入れ体制の整備を推進する。また、その他の世界文化遺産である、古都京都の文化財、姫路城等についても、観光拠点間の連携を強化するための交通網等の必要な整備を推進する。	世界文化遺産について、日本で14件のみであり、熊野古道のみでなく、近畿圏内の他の文化遺産についても打ち出す必要がある。	第3部第1節(3) に主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「世界遺産等の…」	兵庫県	35
4	2	3	2	(注釈)82関西領事館フォーラム：関西からの発信力を強化するため、在関西の国の機関と19カ国の総領事館等が参加し、定例懇談会や関西紹介ツアー等を実施するもの	(注釈)82関西領事館フォーラム：関西の産業や観光、食と農、都市インフラ等の「関西ブランド」を世界に発信していく関西からの発信力を強化するため、在関西の国の機関と19カ国の総領事館等が連携参加し、定例懇談会や関西紹介ツアー等を実施するもの	関西領事館フォーラムの定義を正確なものにするため	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「関西領事館フォーラム：関西の産業や観光、食と農、都市インフラ等の「関西ブランド」を世界に発信していくため、在関西の国の機関と19カ国の総領事館等が参加し、定例懇談会や関西紹介ツアー等を実施するもの」	近畿経済産業局	36

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	3	1	2	関西全体の国際的競争力を高める「関西広域バイオメディカルクラスター」の形成を図る。	(案1) 関西全体の国際的競争力を高める <b>関西広域でのバイオクラスター</b> の形成を図る。 (案2) 関西全体の国際的競争力を高める <b>関西広域でのバイオメディカルクラスター</b> の形成を図る。	「関西広域バイオメディカルクラスター」は、(財)千里ライフサイエンス振興財団及び(財)先端医療振興財団が共同で実施する知的クラスター創成事業の名称であるため。 また、「メディカル」という単語を入れると、医療や医学に限った取組と解釈されるおそれがあるため、「バイオクラスター」との表現が適当であると考える。  メディカルに特化するということであれば、(案2)の記載を提案する。	主旨(案2)のとおり修正している。	近畿経済産業局	37
4	3	1	4	地球環境産業技術研究機構や日本原子力研究開発機構関西光化学研究所	財団法人地球環境産業技術研究機構や <b>独立行政法人</b> 日本原子力研究開発機構関西光化学研究所	法人格を明記	主旨のとおり修正している。	近畿経済産業局	38
4	3	1	4	環境・エネルギー分野においては、関西文化学術研究都市の地球環境産業技術研究機構や日本原子力研究開発機構関西光科学研究所等の研究成果を活かし、圏域内外の新たな産業の芽を有する大学・研究機関や企業と連携することにより、～環境・エネルギー事業等の創出・発展を推進する。～	環境・エネルギー分野においては、関西文化学術研究都市の地球環境産業技術研究機構や日本原子力研究開発機構関西光科学研究所等の <b>研究機関や、「エネルギー研究開発拠点化計画」に基づき実施する</b> 研究成果を活かし、圏域内外の新たな産業の芽を有する大学・研究機関や企業と連携することにより、～環境・エネルギー事業等の創出・発展を推進する。～	福井県では平成17年に「エネルギー研究開発拠点化計画」を策定し、関西圏の企業等と連携して「福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト」のほか、日本原子力研究開発機構のレーザー研究所や関西電力の嶺南新エネルギー研究センターの整備を進めている。これにより、関西圏の大学や産業界等との広域ネットワークの形成を強化し、エネルギー関連分野での研究開発・事業化が促進される。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。  「環境・エネルギー分野においては、関西文化学術研究都市の財団法人地球環境産業技術研究機構や独立行政法人日本原子力研究開発機構関西光科学研究所等関西の研究機関の研究成果や福井県の「エネルギー研究開発拠点化計画」に基づく研究成果を活かし、…」	福井県	39

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	3	2	1	次世代ものづくり産業や環境・エネルギー産業を担う人材を育成・集積させるため、大阪駅北地区において、国内外の研究者、技術者、デザイナー等、多様な人材による知識交流やそれらの感性・技術の融合を通じ、新たな知的価値を創出する知的創造拠点「ナレッジ・キャピタル」を整備する。あわせて、アジア・太平洋地域の情報の集積地となり世界の研究者が集まり、交流する拠点の形成に向けた検討を進める。	次世代ものづくり産業や環境・エネルギー産業を担う人材を育成・集積させるため、大阪駅北地区において、国内外の研究者、技術者、デザイナー等、多様な人材による知識交流やそれらの感性・技術の融合を通じ、新たな知的価値を創出する知的創造拠点「ナレッジ・キャピタル」を整備する。また、 <b>関西圏、隣接する北陸圏、中部圏の大学が連携して特色ある原子力分野の教育・研究機能を充実する広域連携大学拠点を形成する。</b> あわせて、アジア・太平洋地域の情報の集積地となり世界の研究者が集まり、交流する拠点の形成に向けた検討を進める。	同上	第4部第3節(1) に主旨を反映している。	福井県	40
4	3	2	3	……人材交流を活発化させるため、新名神高速道路や京奈和自動車道等の必要な整備を推進する。	……人材交流を活発化させるため、新名神高速道路や京奈和自動車道、 <b>中国横断自動車道姫路鳥取線等の必要な整備を推進する。</b>	播磨科学公園都市と他の研究開発拠点間の移動時間を短縮する道路であり、現在事業中。	道路名の記載については、代表事例に限定して記載しており、他の箇所の記載回数等のバランスも考慮し、原文のとおりとしている。	兵庫県	41
4	4	2	3	関西国際空港において、 <b>需要動向を踏まえつつ</b> 、阪神港とも連携して低コスト国際物流拠点の形成を目指す。	関西国際空港において、 <b>(削除) 阪神港とも連携して低コスト国際物流基地を整備するとともに、その前提となる関西国際空港(株)の財務構造の抜本的改善を図る。</b>	・どのようなプロジェクトであっても利用見込や投資効果を見極めることは当然であり、改めて記載する必要はない ・2月20日の国土交通大臣から大阪府知事に対する説明を考慮。	原文のとおりで、主旨は反映している。	大阪府	42
4	4	3	2	尼崎臨海部において、自然環境の再生により環境共生型のまちづくりを目指す「21世紀の森構想」を推進するため、住民等の参画と協働の下、多様な生物が生息・生育できる人工干潟の創出を推進する。尼崎運河の再生のため、水路沿いの護岸の修景や遊歩道等の整備を推進する。	尼崎臨海部において、自然環境の再生により環境共生型のまちづくりを目指す「21世紀の森構想」を推進するため、住民等の参画と協働の下、多様な生物が生息・生育できる人工干潟等の創出を推進する。尼崎運河の再生のため、水路沿いの護岸の修景や遊歩道等の整備を推進する。	<b>人工干潟だけでなく、浅場等多様な手法により自然環境の再生に取り組むことから</b>	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「尼崎臨海部において、自然環境の再生により環境共生型のまちづくりを目指す「尼崎21世紀の森構想」を推進するため、住民等の参画と協働の下、多様な生物が生息・生育できる人工干潟等の創出を推進する。尼崎運河の再生のため、水路沿いの護岸の修景や遊歩道等の整備を推進する。」	兵庫県	43

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	4	備考		「大阪湾ベイエリア活性化方策に向けた提言」(平成21年3月)	「大阪湾ベイエリアの活性化 <b>方策</b> に向けた提言」(平成21年3月)	誤謬	主旨のとおり修正している。	近畿地方整備局	44
4	5	1	1	(港湾空港機能の強化) 世界最高水準の低コスト・スピード・サービスの実現を目指し、阪神港において、次世代高規格コンテナターミナルの形成を推進するとともに、内航フィーダー輸送の活性化による瀬戸内諸港との連携を推進する。阪神港を含む大阪湾諸港において、一体的な港湾施設の管理・運営を行う「 <b>大阪湾ポートオーソリティ</b> 」の <b>具体化を目指しつつ</b> 、港湾諸手続の一元化や情報通信技術の活用等による包括的な連携施策を更に深化させる。～	世界最高水準の低コスト・スピード・サービスの実現を目指し、阪神港において、次世代高規格コンテナターミナルの形成を推進するとともに、内航フィーダー輸送の活性化による瀬戸内諸港との連携を推進する。阪神港を含む大阪湾諸港において、 <b>一体的な港湾としてのサービスが提供できるように管理・運営の改善に取り組み</b> 、港湾諸手続の一元化や情報通信技術の活用等による包括的な連携施策を更に深化させる。～	「大阪湾ポートオーソリティ」の定義がなく具体的なイメージが明確でないため、一般的な表現(例えば「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針(20年12月国土交通省港湾局)」での表現等)に修正しています。	「大阪湾ポートオーソリティ」とは、当該箇所に記述しているとおり、「阪神港を含む大阪湾諸港において、一体的な港湾施設の管理・運営を行う」と記載しており、原文のとおりとしている。	大阪市	45
4	5	1	1	世界最高水準の低コスト・スピード・サービスの実現を目指し、……	<b>世界最高水準のアジア主要港湾をしのぐ低コスト・スピード・サービス水準</b> の実現を目指し、……	スーパー中核港湾の施策の定義と合わせた。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「アジア主要港湾をしのぐ低コスト・スピード・サービスの実現を目指し、……」	近畿地方整備局	46
4	5	1	1	また、外貿コンテナ船・内港フェリーの大型化やRORO船の需要増加に対応するため阪神港における埠頭の再編・集約・効率化……	また、外貿コンテナ船・内港フェリーの大型化やRORO船の需要増加に対応するため <b>阪神港等</b> における埠頭の再編・集約・効率化……	原文では太平洋側の港湾が読めないため。	太平洋側の港湾では、埠頭の再編・集約を行っていないとのことなので、原文のとおりとしている。	近畿地方整備局	47
4	5	1	2	……手続を円滑化し、所要時間を短縮する。	……手続を円滑化し、所要時間を短縮する。 <b>また、空港間アクセスの強化など、関西国際空港を始めとする既存空港の連携強化を図る。</b>	港湾については、 で、一体的な港湾施設管理・運営について、言及しているが、空港は言及していない。空港間連携も重要であり追加すべきであると考え。	関西国際空港を始めとする既存空港の連携強化については、第3部第2節(1)に記載している。	兵庫県	48

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	5	2	1	……大阪湾ベイエリア、京滋地域、播磨臨海地域、奈良盆地地域、和歌山紀北地域等の産業・物流拠点や阪神港・関西国際空港等を結ぶ大阪都市再生環状道路、第二京阪道路、京奈和自動車道等の必要な整備を推進するとともに、大阪湾ベイエリア等における高速道路の連携・連絡を強化する。	……大阪湾ベイエリア、京滋地域、播磨臨海地域、奈良盆地地域、和歌山紀北地域等の産業・物流拠点や阪神港・関西国際空港等を結ぶ <b>大阪湾岸道路西伸部</b> 、大阪都市再生環状道路、第二京阪道路、京奈和自動車道等の必要な整備を推進するとともに、 <b>名神高速道路と阪神高速道路湾岸線の連絡</b> などの大阪湾ベイエリア等における高速道路の連携・連絡を強化する。	大阪湾岸道路西伸部は、関西国際空港、阪神港を結ぶとともに、これらと大阪湾ベイエリアの産業・研究開発拠点を結ぶ道路であり、平成7年8月に整備区間指定、平成21年3月に都市計画決定済。本県としては国に平成21年度事業化を要望している。 また、名神高速道路と湾岸線の間わずか2kmつながっていないことにより、我が国物流の大動脈である名神高速道路と大阪湾ベイエリアの国際物流拠点(関西国際空港、阪神港)や産業・研究開発拠点の有機的連携が著しく阻害されているため、代表例として、例示することが望ましい。(路線名で言えば名神湾岸連絡線だが、調査区間であり、整備区間ではないため)	大阪湾岸道路西伸部は事業化されていないため、道路名は記載しないこととしている。 また、名神湾岸連絡道路についても事業化されていないことから、道路名は記載しないこととしている。なお、原文のとおりで主旨は反映している。	兵庫県	49
4	5	2	2	関西と隣接県…複合産業団地の整備を推進する。	として別途記載とするか、他節において記載すべきではないか。	記載内容が物流網の強化ではなく、環境に関する記載であるため。	記載内容は物流網の効率化の点から記載しているが、物流網の強化に繋がる施策であるため、原文のとおりとしている。	兵庫県	50
4	5			さらに、高規格幹線道路等の物流網の整備・活用や日本海側港湾の戦略的な活用を……	さらに、高規格幹線道路等の物流網の整備・活用や日本海側港湾等の戦略的な活用を……	原文では太平洋側の港湾が読めないため。	当該箇所は、日本海側の港湾について記載しており、「等」を追加して太平洋側の港湾を読めるようにすることは、文意に反するため、原文のとおりとしている。	近畿地方整備局	51
4	5	3		…敦賀港等の利用を促進するため、近畿自動車道敦賀線、京都縦貫自動車道、鳥取豊岡宮津自動車道等の必要な整備を推進する。	…敦賀港等の利用を促進するため、近畿自動車道敦賀線、京都縦貫自動車道、 <b>北近畿豊岡自動車道</b> 、鳥取豊岡宮津自動車道等の必要な整備を推進する。	北近畿豊岡自動車道は、日本海沿岸の物流拠点等と京阪神都市圏との連携を強化する重要な路線であるため追記。	道路名の記載については、代表事例に限定して記載しており、他の箇所の記載回数等のバランスも考慮し、原文のとおりとしている。	兵庫県	52
4	5	3		舞鶴港、敦賀港等を東アジアとの近接性を活かした……京阪神都市圏との連携を強化し、舞鶴港、敦賀港の利用を促進するため、……	舞鶴港、 <del>敦賀港</del> 等を東アジアとの近接性を活かした……京阪神都市圏との連携を強化し、舞鶴港、 <del>敦賀港</del> 等の利用を促進するため、……	港湾においては敦賀港は北陸地整管内のため、特出しせずに等に含める。 また、北陸圏の広域地方計画計画原案には舞鶴港は記載されていない。	初めの「敦賀港」は削除しているが、2つ目の「敦賀港」は原文のとおりとしている。(国計局、港湾局確認済)	近畿地方整備局	53

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	5	3	1	舞鶴港や敦賀港等を東アジアとの近接性を活かした ~ 「環日本海ゲートウェイ機能強化検討会議」における検討等を進めるとともに、~	舞鶴港や敦賀港等を東アジアとの近接性を活かした ~ 「環日本海ゲートウェイ機能強化検討会議」等において、 <u>日本海側港湾を含めた関西全体の物流体系の効率化に向けた協議</u> を進めるとともに、~	元の文章は、検討会議における検討となっており、言葉が重複	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「環日本海ゲートウェイ機能強化検討会議」を活用しつつ、大阪湾諸港と日本海側港湾との機能分担・連携による関西全体の効率的な物流体系の構築に向けた検討を進めるとともに、…」	福井県	54
4	5	3	1	舞鶴港において大型船舶に対応可能な多目的国際ターミナル等の整備を推進し、物流機能の強化を図る。	舞鶴港および敦賀港において大型船舶に対応可能な多目的国際ターミナル等の整備を推進し、物流機能の強化を図る。	敦賀港においても平成22年秋を本格供用開始に向けて多目的国際ターミナルの整備を進めている。	敦賀港の多目的国際ターミナル等の整備については、本計画の圏域外であるため、記載しないこととしている。	福井県	55
4	5	3	1	近畿自動車道敦賀線	近畿自動車道敦賀線( <u>舞鶴若狭自動車道</u> )	名称表記を一般化	主旨のとおり修正している。	福井県	56
4	6	1		CO2削減	CO2排出量削減	第3部4節(1) においては、CO2排出量の削減とされており、表現の正確性、統一性を図るため	タイトル部分を除き、主旨のとおり修正している。	近畿地方整備局	57
4	6	2	2	家庭・業務からのCO2排出量増加を抑制するため、「エコポイント」(買物の割引特典)の導入により、家庭での省エネルギー商品・サービス、新エネルギー利用商品・サービスの購入と企業の森林整備等によるカーボンオフセットやCSR(企業の社会的責任)の取組を促進し、CO2削減と環境意識の向上を図る京都府のような取組の拡大を検討する。	家庭や業務部門からのCO2排出量増加を抑制するため、 <u>家庭でのCO2排出の「見える化」を図ることにより省資源・省エネルギー行動へ繋げる取組や、「エコポイント」(買物の割引特典)の導入により、家庭での省エネルギー商品・サービス、新エネルギー利用商品・サービスの購入と企業の森林整備等によるカーボンオフセットやCSR(企業の社会的責任)の取組を促進し、CO2削減と環境意識の向上を図る取組の拡大を検討する。(京都府、滋賀県等)</u>	滋賀県では、家庭での省資源・省エネルギー行動促進に着目し、CO2削減の「見える化」を進める事業として、「家庭CO2削減プログラム」の普及拡大に取り組んでいるところであるため。	第3部4節(1) に主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「家庭でのCO2排出量の可視化、」	滋賀県	58

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	6	2	2	...「エコポイント」...の導入により、家庭での省エネルギー商品・サービスや新エネルギー利用商品・サービスの購入と企業の森林整備等によるカーボンオフセットやCSR...を促進し、CO2削減と環境意識の向上を図る京都府のような取組の拡大を検討する。	...「エコポイント」...の導入により、家庭での省エネルギー商品・サービスや新エネルギー利用商品・サービスの購入と企業の森林整備等によるカーボンオフセットやCSR...を促進し、CO2削減と環境意識の向上を図る京都府等の取組の拡大を検討する。	エコポイント事業は、兵庫県、滋賀県等でも取り組まれており、また、今年度実施する「関西広域エコポイントモデル事業」(省エネ家電に対するポイント付与)は、滋賀・京都・大阪・兵庫の4府県が協力して環境省に提案し、採択されたものであるため。	主旨のとおり修正している。	京都府	59
4	6	2	2	家庭・業務からのCO2排出量増加を抑制するため、「エコポイント(買物の割引特典)」の導入により、～	家庭・業務からのCO2排出量増加を抑制するため、 <u>先人から受け継いできた「知恵」に学び、ライフスタイルの転換を促すメッセージを発信していくとともに</u> 、「エコポイント(買物の割引特典)」の導入により、～	家庭におけるCO2排出量の抑制については、エコポイント等のしくみだけでなく、先人から受け継いできた知恵に学び、ライフスタイルの転換を図ることが車の両輪として必要であるため。	第4部第6節(2) に主旨を反映している。	京都府	60
4	6	2	4	渋滞緩和や公共交通機関の利便性向上によるCO2排出量の一層の抑制を図るため、大阪都市再生環状道路や第二京阪道路等の必要な整備やおおさか東線の整備を推進する。	渋滞緩和や公共交通機関の利便性向上によるCO2排出量の一層の抑制を図るため、大阪都市再生環状道路や大阪湾岸道路西伸部、第二京阪道路等の必要な整備やおおさか東線の整備を推進する。	国道43号沿道をはじめ神戸・阪神地域の抜本的な環境改善に資する道路であり、平成7年8月に整備区間指定、平成21年3月に都市計画決定済。本県としては国に平成21年度事業化を要望している。	大阪湾岸道路西伸部は事業化されていないため、道路名は記載しないこととしている。	兵庫県	61
4	6	2	5	新規	国際物流についても低炭素社会づくりという関西が進むべき方向である「グリーンベイ・大阪湾」と足並みを揃え、大阪港等において、内航フィーダー輸送網の強化等や港湾施設の排出ガス削減対策等に取り組むとともに、省エネ・環境関連を始めとする関西の産業力を支える取り組みを推進する。	平成21年3月10日の国際物流戦略チーム第5回本部会合において、「提言2009「グリーンベイ・大阪湾の形成に向けた国際物流の横断的取組」」がとりまとめられ、関西の国際物流においても低炭素社会づくりのための具体的な取り組みが示されたため。 『等』考え方 国際物流のグリーン化の具体的な取り組みとして、大阪港において、フェリーターミナルへの陸上電源設備の設置、コンテナターミナルへのソーラーパネルの設置によりCO2、SOX等の排出ガス削減を行うこととしている。 この他、神戸港と大阪港の間において、はしけを活用したコンテナ輸送の効率化や阪神高速3号神戸線から5号湾岸線へ大型車を誘導する環境ロードプライシング等の取り組みがある。	主旨を踏まえて次のとおり記載している。 「「グリーンベイ・大阪湾」の実現に資するよう大阪港等において、内航フィーダー輸送網の強化等、港湾施設のCO2等排出ガス削減対策に取り組む。」	近畿地方整備局	62

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	7	1		……「里海」を創生するため、赤穂海岸における住民等の多様な主体が参画した……	……「里海」を創生・保全するため、「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」を活用した広域海岸でのゴミ回収活動等瀬戸内の環境浄化や、赤穂海岸における住民等の多様な主体が参画した……	府県をはじめ瀬戸内海の市町が参加する「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」は毎年夏季に「リフレッシュ瀬戸内」という海岸清掃を実施。昨年は約330箇所において、延べ約63千人の市民参加、ゴミ500トンを回収。活動を通じて、広く市民に海の大切さ、美しい海を守る大切さを啓蒙活動し、環境の保全と向上に努めている。豊かな海、資源を守る活動を挿入した。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「「里海」を創生・保全するため、「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」を活用した海岸でのゴミ回収活動等瀬戸内の環境浄化、赤穂海岸における住民等の多様な主体が参画した……」	近畿地方整備局	63
4	7	2	2	屋上・校庭の緑化等により計画的な	屋上・壁面・校庭の緑化等により計画的な	より適切な表現に修正する。	主旨のとおり修正している。	大阪市	64
4	8	1	1	古都の趣を今に残す京都都市圏においては、将来にわたって世界に誇れる景観を残していくため、建物等の高さや意匠等のきめ細かな規制、眺望景観や借景の保全、屋外広告物規制規制の強化、無電柱化等からなる景観政策を推進する。また、街並みを構成する重要な要素である京町家について、再生・耐震化の推進や住民、NPO、企業等による活動を通じ、保全と利活用を図る。	古都の趣を今に残す京都都市圏においては、将来にわたって世界に誇れる景観を残していくため、きめ細かな建物の高さ規制の強化やデザイン基準の見直し、眺望景観や借景の保全、屋外広告物対策の強化、無電柱化等からなる景観政策を推進する。また、街並みを構成する重要な要素である京町家について、耐震化支援の推進や住民、NPO、企業等による活動を通じ、保全・再生と利活用を図る。	現時点で本市が公表している景観に関する施策に基づいた表現に修正願います。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「古都の趣を今に残す京都都市圏においては、将来にわたって世界に誇れる景観を残していくため、きめ細かな建物の高さ規制の強化やデザイン基準の見直し、眺望景観や借景の保全、屋外広告物対策の強化、無電柱化等からなる景観政策を推進する。また、街並みを構成する重要な要素である京町家について、耐震化の推進や住民、NPO、企業等による活動を通じ、保全・再生を図る。」	京都市	65
4	8	1	2	「水の回廊」とその水際地域において、花と緑あふれ光に彩られる街並みと賑わいを創造するため、	「水の回廊」とその水際地域を中心に、花と緑あふれ光に彩られる街並みと賑わいを創造するため、	都心の「水の回廊」のみならず、今後、ほかの川筋や臨海部も含めて住民・NPO・企業等による賑わい創出の取組みを推進する余地を残すため。	主旨のとおり修正している。	大阪市	66
4	8	1	2	西日本最大のターミナル駅に隣接する大阪駅北地区において、関西の交流・情報発信等の中枢拠点にふさわしい機能と風格や水と緑があふれた空間の整備を推進するとともに、環境を主題に連携や交流を創出する都市型拠点の形成に向け、「大阪駅北地区まちづくり推進協議会」等における検討方向を踏まえて整備を進める。	西日本最大のターミナル駅に隣接する大阪駅北地区においては、ターミナル性を活かした商業・業務などの機能、水と緑豊かな空間を活かした居住宿泊機能、人・情報・技術・知識の連携や国際的な文化・交流・情報発信を行うナレッジキャピタル機能の導入を推進する。こうした機能の集積・複合化により国際色豊かで、賑わいに満ちた新しい都心機能を形成する。	より適切な表現に修正する。	原文のとおりとしている。	大阪市	67

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	8	3		神戸港開港以来、外来文化を取り入れることで、新たな文化を創造し、発信してきた神戸都市圏においては、デザインの視点から、街並み・暮らしの文化・ものづくりの技術に磨きをかけ、新たな魅力と活力を創造する「デザイン都市・神戸」を推進する。歴史的な建造物や櫛形突堤等港の資源を活かした土地利用転換、都心とウォーターフロントの一体化による回遊性の向上、神戸らしい魅力ある街並みや創造・交流拠点の形成等を推進する。これらの取組を「ユネスコ・創造都市ネットワーク」を活かして国内外に発信する。	神戸港開港以来、外来文化を取り入れることで、新たな文化を創造し、発信してきた神戸都市圏においては、デザインの視点から、街並み・暮らしの文化・ものづくりの技術に磨きをかけ、新たな魅力と活力を創造する「デザイン都市・神戸」を推進する。 <b>具体的には</b> 、歴史的な建造物や櫛形突堤等港の資源を活かした土地利用転換、都心とウォーターフロントの一体化による回遊性の向上、神戸らしい魅力ある街並みや創造・交流拠点の形成等を推進する。 <b>また</b> 、これらの取組を「ユネスコ・創造都市ネットワーク」を活かして国内外に発信する。	表現の整理	「具体的には、」については主旨のとおり修正している。「また、」については修正していない。	神戸市	68
4	9	1	2	北近畿豊岡自動車道等の必要な整備や中部縦貫自動車道の活用を推進し、～	北近畿豊岡自動車道等の必要な整備や中部縦貫自動車道の <b>必要な整備</b> 、活用を推進し、～	北近畿豊岡自動車道、中部縦貫自動車道ともに整備路線であり、同様のトーンで記載すべき	中部縦貫自動車道は、本計画の圏域外にあることから、整備については記載しないこととし、原文のとおりとしている。	福井県	69
4	9	1	2	北近畿豊岡自動車道等の…	北近畿豊岡自動車道、近畿自動車道紀勢線等の…	前文で紀南地方を述べているため、関係する路線名を追記	道路名の記載については、代表事例に限定して記載しており、他の箇所記載回数等のバランスも考慮し、原文のとおりとしている。	近畿地方整備局	70
4	9	2	3	農山漁村の過疎化・高齢化等により、～農産漁村の活力低下につながっている。また、カワウによる被害が～広域にわたり深刻化している。このため、イノシシ、シカ等の～販路開拓に向けた取組を拡大する。「中部近畿地方カワウ広域協議会」を中心にカワウの広域被害対策の検討を進める。	農山漁村の過疎化・高齢化等により、～農産漁村の活力低下につながっている。このため、イノシシ、シカ等の～販路開拓に向けた取組を拡大する。また、カワウによる被害が～広域にわたり深刻化している。「中部近畿地方カワウ広域協議会」を中心にカワウの広域被害対策の検討を進める。	カワウも食用にすることを検討するように読めてしまうことから、 <b>記載順を修正</b> した方がよいため。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「このため、イノシシやシカ等の有害捕獲個体を地域の有益な資源として活用するため、京都府南丹市、兵庫県丹波市、和歌山県等におけるジビエ料理・食肉開発や大都市部への販路開拓に向けた取組を拡大する。また、カワウによる被害が琵琶湖の竹生島を始め広域にわたり深刻化しているため、「中部近畿地方…」	滋賀県	71

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	9	3	3	農林水産業の持続的発展のため、京都府亀岡地区における優良農用地の再編・整備や奈良・和歌山両県にまたがる大和紀伊平野地区・十津川紀の川地区の農業水利施設の更新・整備を推進するとともに、兵庫県三木市を中心とする東播用水地区、滋賀県近江八幡市を中心とする琵琶湖東岸地区や同県東近江市を中心とする湖東平野地区において農業施設機能の診断等に基づく機能保全対策を推進するなど、広域的な生産基盤整備や農業水利施設の更新・整備を推進し、取組を拡大する。	農林水産業の持続的発展のため、京都府亀岡地区における優良農用地の再編・整備や奈良・和歌山両県にまたがる大和紀伊平野地区・十津川紀の川地区の農業水利施設の更新・整備を推進するとともに、兵庫県三木市を中心とする東播用水地区、滋賀県近江八幡市を中心とする琵琶湖東岸地区や同県東近江市を中心とする湖東平野地区において農業水利施設の機能診断等に基づく機能保全対策を推進検討するなど、広域的な生産基盤整備や農業水利施設の適時適切な更新・整備を推進し、取組を拡大する。	5/8付け意見提出の内容に基づき、若干の文言修正を行い、適切な表現振りしていきたい。  ・農業施設機能の診断等 農業水利施設の診断等(「農業施設」「農業水利施設」が正規の表現。また「機能」は後段の「機能保全対策」との重複を避けるため、ここでは削除)。  ・「東播用水地区」、「琵琶湖東岸地区」及び「湖東平野地区」は、近畿圏の将来的な整備方向として、国直轄調査にて正式に実施中であるところ、「検討」のままの表現振りのほうが適切。  ・更新・整備においては「適時適切」の補語があるほうが、より計画的な取組であることを表現できる。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。  「農林水産業の持続的発展のため、京都府亀岡地域における優良農用地の再編・整備や奈良・和歌山両県にまたがる大和紀伊平野地域の農業水利施設の更新・整備を推進するなど、広域的な生産基盤整備や農業水利施設の適時適切な更新・整備を推進し、取組を拡大する。」	近畿農政局	72
4	10	1	1	兵庫県北部や和歌山県紀南地域等、第3次救急医療機関までの搬送に時間を要する地域において、鳥取豊岡宮津自動車道や近畿自動車道紀勢線等の必要な整備を推進する。	兵庫県北部や和歌山県紀南地域等、第3次救急医療機関までの搬送に時間を要する地域において、 <b>北近畿豊岡自動車道</b> や鳥取豊岡宮津自動車道、 <b>や近畿自動車道紀勢線</b> 等の必要な整備を推進する。	兵庫県北部における第3次救急医療機関(公立豊岡病院)までの搬送時間短縮のためには、鳥取豊岡自動車道の整備とあわせて、豊岡病院への直結ICを設置する北近畿豊岡自動車道の整備が不可欠。	道路名の記載については、代表事例に限定して記載しており、他の箇所の記載回数等のバランスも考慮し、原文のとおりとしている。	兵庫県	73
4	11	1	2	大滝ダムを含む紀の川水系や天ヶ瀬ダム再開発等を含む淀川水系における計画的な治水対策を推進する。	大滝ダムを含む紀の川水系や天ヶ瀬ダム再開発、 <b>川上ダム建設</b> 等を含む淀川水系における計画的な治水対策を推進する。	川上ダムは淀川水系において必要不可欠な治水施設であることを4府県知事合意において確認され、近畿地方整備局へ提言した経緯がある。また、平成21年3月31日に策定された「淀川水系河川整備計画」においても、その必要性が確認され、本計画に位置付けられたところである。 上記理由も踏まえ、川上ダムは三重県の最重要施設であることから、川上ダム建設の記載について再考されたい。	川上ダムは、本計画の圏域外に位置していること、また本体工事未着工であることから、本計画には記載しないこととしている。	三重県	74

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	11	1	2	淀川水系猪名川流域や大和川水系…流域一体となった総合的な治水対策を推進する。	淀川水系 <b>猪名川流域(削除)</b> や大和川水系…流域一体となった総合的な治水対策を推進する。	淀川水系では、猪名川水系のみならず、桂川下流域や寝屋川等で総合的な治水対策が行われているため。	主旨を踏まえて次のとおり修正している。 「淀川水系猪名川流域や大和川水系中上流域等では…流域一体となった総合的な治水対策を推進する。」	京都府	75
4	11	1	3	局地的豪雨災害に伴う中小河川の氾濫被害を抑制するため、重大又は相当な損害が生ずるおそれのある河川については、洪水予報河川や水位周知河川への指定とそれに伴う危機管理体制の確立を図るとともに、河川管理施設の改善や流域治水対策を推進する	局地的豪雨災害に伴う河川の氾濫被害を抑制するため、重大又は相当な損害が生ずるおそれのある河川については、洪水予報河川や水位周知河川への指定とそれに伴う危機管理体制の確立を図るとともに、河川管理施設の安全性の維持・向上や長寿命化を図る。また、土地利用の規制・誘導と一体となった治水対策や水害等に強い住まいの工夫等、水災害適応型のまちづくりを進める。	昨年度、社会資本整備審議会河川分科会において検討された地球温暖化に伴う気候変動の議論を受け、今後の取り組みとして主要プロジェクトに反映。  原案における「河川管理施設の改善や流域治水対策」の内容をわかりやすく伝えるため詳細に記載。	主旨のとおり修正している。	近畿地方整備局	76
4	11	2	1	東南海・南海地震は、～このような被災による地域の孤立化を防ぎ、迅速な救援活動を実施するため、近畿自動車道紀勢線や五條新宮道路等の必要な整備を推進するとともに、～	東南海・南海地震は、～このような被災による地域の孤立化を防ぎ、迅速な救援活動を実施するため、近畿自動車道紀勢線や五條新宮道路、 <b>関西圏と関東圏を結ぶ代替補完機能を有する北陸新幹線</b> 等の必要な整備を推進するとともに、～	北陸新幹線は、第3部第3節(4)に記載されているが、第3部の戦略を推進するための第4部に一言も表記されていない。	整備新幹線については他の圏域とのバランスを考慮し、原文のとおりとしている。	福井県	77
4	11	2	3	老朽木造密集市街地等のうち、 <u>大阪市や大阪府門真市等の</u>	<b>下線部を削除</b>	近畿圏での防災・減災対策の推進とする上で、特定の都市名を挙げる必要は無いと考える。	地名は代表例を記載し、原文のとおりとしている。	大阪市	78
4	11	2	新規		<b>津波がおこったら高いところに上げる！「稲村の火」の教訓を今に生かすべく「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」を活用した地域防災ネットワークの整備・拡充等、自助・共助・公助が一体となった地域防災力の向上を持続的に推進する。</b>	府県をはじめ瀬戸内海の市町が参加する「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」は瀬戸内海を通じて広域的な防災活動にも力を注いでいる。会員である広川町では濱口梧陵記念館「稲村の火の館」の津波防災教育センターを運営し、小学生など子供から大人まで教育活動支援や啓発活動を行っている。広域的に連携したソフト施策として記述した。	地域防災については第3部第7節(1)に主旨を記載している。	近畿地方整備局	79

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号
4	11	3	1	救援物資の集積や配送機能を担うための防災拠点の整備を推進する。	救援物資の集積や配送機能を担うための <b>基幹的広域</b> 防災拠点の整備を推進する。	堺2区と同様に三木総合防災公園も基幹的広域防災拠点であるため。	冗長な文章となるため、原文のとおりとしている。	近畿地方整備局	80
4	11	3	2	～土砂や津波、高潮に関するハザードマップを～	～土砂 <b>災害</b> や津波、高潮に関するハザードマップを～	他の箇所と表現を統一するため	主旨のとおり修正している。	奈良県	81
4	11	3	2	自然災害発生時において国、地方公共団体、その他の防災関係機関等の有する防災情報を有機的につなぎ、共有化を図るため、近畿地方整備局管内CCTV（監視システム）を地方公共団体等から <b>自由</b> に選択できる環境や地方公共団体が収集する映像・画像情報の受信環境等を備えた「近畿情報ネット」の整備を関係機関が連携して推進する。	自然災害発生時において国、地方公共団体、その他の防災関係機関等の有する防災情報を有機的につなぎ、共有化を図るため、近畿地方整備局管内CCTV（監視システム）映像情報や地方公共団体等が <b>所有</b> する映像・画像情報を受信し、 <b>その中</b> から地方公共団体等が <b>情報を選択</b> できる機能を備えた「近畿情報ネット」 <b>など</b> の整備について、関係機関が連携して推進する。	近畿地方整備局管内CCTV（監視システム）情報は、発災等状況を地整が判断し提供するものもあり、必ずしも「地方公共団体等が自由に選択できる」環境とならない可能性もある為、「自由に」を削除。 近畿情報ネットには、その他防災機関（旧公団）も参画しているため。「統一河川情報」など、今後自治体との接続を予定している防災系システムも考慮。 下線部は、文意を連携するため、前後の文言等を変更。	主旨のとおり修正している。	近畿地方整備局	82
				2009.5.18 メール連絡（広域計画課 地方計画第二係 小林係長発） 川上ダムについては圏外に位置するため、本計画では記載しないこととしています。	同上	川上ダムは圏外に位置するとの見解であるが、淀川水系の川上ダム事業を所管するのは、国土交通省近畿地方整備局である。 その近畿地方整備局が作成する近畿圏広域地方計画に同ダムが記載されないのは、近畿地方整備局が同ダム建設事業を認識していないと取られる。 単なる地図上の線引きで、計画掲載の可否を決定するのは納得できない。 大阪府、滋賀県、京都府、三重県の4府県知事が合意して推進することとなったこれまでの経緯、淀川水系河川整備計画に位置づけられてることを考慮され、掲載を切望する。	川上ダムは、本計画の圏域外に位置していること、また本体工事未着工であることから、本計画には記載しないこととしている。	三重県	83

部NO.	節NO.	( )NO.	NO.	原案	修正案等	修正等の理由	対応欄	機関名	番号	
				近畿圏広域地方計画に関する プロジェクト検討参考資料 (プロジェクト骨子)  3. 次世代産業を創造する「知の拠点」 プロジェクト 具体的取組 (2) 次世代産業を担う人材の育成・結集 として追加記載	神戸ポートアイランド2期地区に整備 中の次世代スーパーコンピュータを核 として、計算科学分野の専門人材を 育成する兵庫県立大学大学院先端計 算科学研究科(仮称)を設置し、全国 の有力な大学や研究機関と連携を強 化するとともに、産業利用促進に向 けた利用支援施設として高度計算科学 研究支援センター(仮称)を整備し、次 世代スーパーコンピューティング研究 教育拠点の形成に向けた取組を推進	次世代スーパーコンピュータを生かす人 材育成、知の拠点形成の取組も進んで いるため	第4部第3節(2) に主旨を踏まえて次 のとおり修正している。  「関西文化学術研究都市に立地する世界 最高水準の研究機関と関西の大学との 連携やポートアイランド第2期地区に整備 中の次世代スーパーコンピュータを核とし た研究教育拠点の形成と全国の大学・研 究機関との連携により、次世代産業を支 える情報通信技術分野や計算科学分野 でアジア・世界を先導する専門技術者や 研究者を育成する取組を推進する。」	兵庫県	84	
				近畿圏広域地方計画に関する プロジェクト検討参考資料 (プロジェクト骨子)  10. 広域医療プロジェクト 具体的取組 (2) 医療機関の広域連携の推進	福井県で開設予定の...	兵庫県立粒子線医療センターや福井 県で開設予定の...	兵庫県でもすでに開設されているため	主旨のとおり修正している。	兵庫県	85
4	5				同プロジェクト参考図表 圏域内外の物流ネットワークを示した 図について、鳥取県西部の「米子空 港」及び「境港」が示されるよう、図面 を拡大していただきたい。	隣接圏域である鳥取県は、境港にお ける新規航路の開設や、高速道路整備の 進展など、北東アジアと関西市場を結ぶ新 たな物流ルートを構築として輸出入の拡 大に寄与できるものと考えています。  圏域内外を結ぶ陸・海・空の広域的交 通網を総合的に構築すること、日本海側 港湾の戦略的な活用など経済的に結び つきのある隣接圏域との連携を強化す ることは、同プロジェクトの文章にも記述さ れているところであり、この趣旨を、参考 図表においても明確に示していただきた いと考えます。	第4部第5節(1)(2)に港湾・空港機能の 強化や関西と隣接圏と物流網の強化を記 載しており、参考図表においては原図の とおりとしている。	鳥取県	86	

近畿圏広域地方計画に対する計画提案一覧表の対応欄について意見照会整理表

番号	都府県名	提案市町村名	提案	対応欄の記載内容	修正案等	修正案等の理由	対応欄	機関名
2014	奈良県	曽爾村	1	近畿圏、中部圏を含む広域観光ルートの形成については、第4部第2節(2) に主旨を反映している。 なお、個別具体の事例については、プロジェクトの推進に必要な広域性のある代表的なものを記載することとしている。	第4部第2節(2)「多様で魅力ある広域観光ルートの形成」の中で、項目追加。 魅力的な自然や歴史的文化財等観光資源に恵まれた室生赤目青山国定公園を中心とした広域観光ルートを構築する。	から において、代表的なものとして列挙されている観光圏・広域観光ルート等を地図上で見たときに、近畿圏と中部圏にまたがる地域に関するものが漏れ落ちており、バランスを欠いているように思われる。	熊野古道も記載しており、空白地域はないものとしている。	奈良県
1075	兵庫県	豊岡市	2	首都圏等人口集積地との航空ネットワークの充実については、第3部第2節(1) に主旨を反映している。なお、個別具体の事例については、プロジェクトの推進に必要な広域性のある代表的なものを記載することとしている。	圏域外からの交通アクセスが不便な観光地を解消し、山陰海岸への集客促進のため、首都圏人口集積地との航空ネットワークの充実を図る。	但馬・丹後・福井の3府県は、首都圏との航空ネットワーク空白地域となっており、その解消を図ることで、広域的・総合的な経済力の向上が期待できる	首都圏等人口集積地との航空ネットワークの充実については、第3部第2節(1) に主旨を反映している。	兵庫県